

2022年11月14日

報道機関各位

いわぎん事業創造キャピタル株式会社

「岩手新事業創造ファンド2号」による投資について
 (炎重工株式会社)

いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長 稲垣 秀悦）は、株式会社岩手銀行等と2019年5月に組成した「岩手新事業創造ファンド2号投資事業有限責任組合」の投資先として、独自開発の制御技術で、社会問題の解決を目指す炎重工株式会社（以下「炎重工」という、本社：岩手県滝沢市、代表取締役 古澤 洋将）に投資を行いましたので、下記のとおりお知らせします。

炎重工では「食糧生産を自動化して、世界の飢えを解決する」をビジョンに掲げ、制御技術を活用した自動化製品やサービスを開発・販売しています。直近では、自社開発の純国産船舶ロボット「Marine Drone」の開発に注力しており、水上作業の自動化・遠隔化の実現に向けて、警備・給餌・物流などの用途に応じた様々な製品を展開しています。

また、魚群等の生体を誘導・制御するシステムも開発中であり、Marine Drone と併用することで、将来的には湾内丸ごと自動化された養殖場の構築を目指しています。

炎重工が提供する製品・サービスは、高齢化や人手不足に喘ぐ漁業をはじめとした水産業の課題解決に繋がるほか、河川やダムなど海以外の水辺の課題解決にも貢献することが期待されることから投資判断を行いました。

記

1. 投資決定先の概要

企業名	炎重工 株式会社
代表者	代表取締役 古澤 洋将
所在地	岩手県滝沢市穴口57番地9
設立日	2016年2月
事業内容	・Marine Drone（船舶ロボット）の開発および販売 ・生体群制御®の開発および販売
投資額・方法	非公表・株式取得

2. ファンドの概要

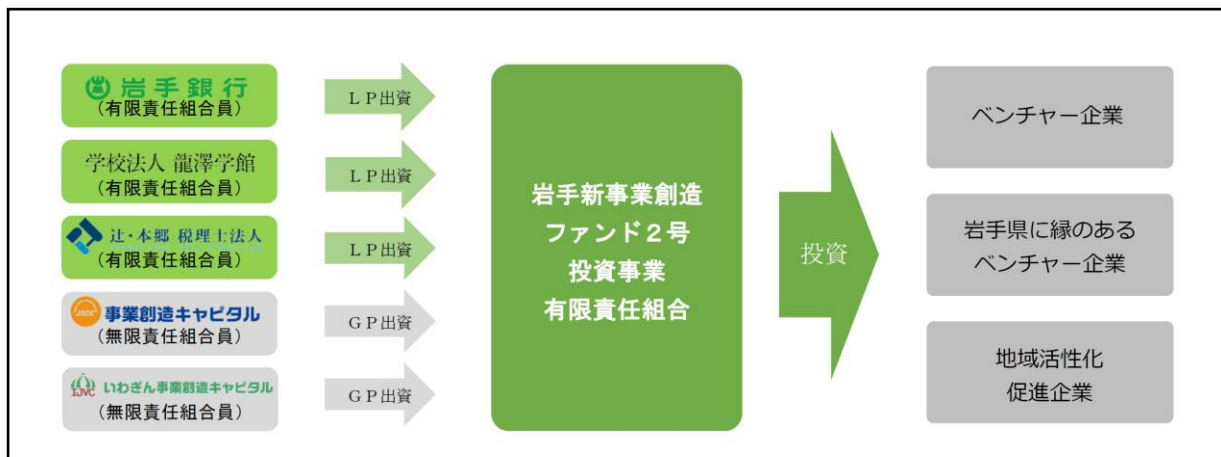
名 称	岩手新事業創造ファンド2号投資事業有限責任組合
設 立 日	2019年5月20日
ファンド規模	10億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル 株式会社 事業創造キャピタル 株式会社 有限責任組合員：株式会社 岩手銀行 学校法人 龍澤学館 辻・本郷税理士法人
期 間	投資期間7年、存続期間10年（ただし、必要があれば期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります）

[投資方針]

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い又は事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- (1) 岩手県のベンチャー企業
- (2) 岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- (3) 岩手県の経済活性化を促すことが期待できる岩手県外企業

3. ファンドのスキーム図



<本件に関するお問合せ先>

経営戦略室 佐藤 TEL: 019-621-1470